

ご周知の通り、かやぶんによる、北杜市埋蔵文化財センターと明野歴史民俗資料館の指定管理運営は3月をもって終了いたします。同時に、明野歴史民俗資料館は閉館いたします（北杜市の歴史民俗分野の展示は現長坂郷土資料館に集約されます）。今回と次回のかやぶんかわら版では、平成14年の開館から現在に至るまでの、資料館の歴史を振り返ります。

開館から10年弱、展示は2名の学芸員が行ってきました。今号では、初代学芸員住友智子さんが、資料館の歴史について振り返ります。

5歳の息子と生まれたばかりの娘に囲まれて、のんびりと自宅で過ごす毎日です。こうやって文章を書くのも数年ぶり。私が旧明野村に来たのが平成11年でしたから、もうひと昔前ですね。すっかりオバサンになりました。

内海さんから「企画展を振り返ってください」と言われ、懐かしさにくちくちしながら思い浮かぶのは、どれほどNPO会員の皆様を支えられていたかということ。貴重な民具を寄贈、または貸し出していただいたり、野外調査への立ち会いや古文書解説のご教示をいただいたり。また体験教室の講師や、祝日に資料館を開館するためのボランティアまで引き受けてくださいました！（宴会にも誘っていただきました。）多くのご協力のもと展示をはじめとする資料館の活動が支えられていたのです。当時にも増して、改めてその支えの大きさに感謝を申し上げなければなりません。

そして最も心に残るのが収蔵民具の聞き取り調査のこと。まだ中央公民館改修の計画段階でした。公民館内の茅ヶ嶺郷土館に集められた膨大な数の民具。しかし使い方や呼び名さえも分からないものがたくさんある。展示作業の出発点は陳列するモノについての情報収集です。どうしたものか……。救ってくださったのは、会員のほとんどの方が所属しておられた明野村郷土研究部の皆様でした。民具の使用体験談を

織り交ぜながら貴重なお話をしてくださったことで、民具情報カードの作成に至ることができました。そしてこの調査のほかにも折に触れて昔の生活様式、伝統文化、思想や技術などについて様々なお話をしてくださり、実践もしていただきました。それらの情報はまさに「おじいちゃん・おばあちゃんもとの知恵袋」であり、それを基に現在も資料館の企画運営が成り立っています。

こうして受け継いだ「知恵袋」は体験学習や展示を通して、地域の子どもたちにどの程度伝えることができたのか。資料館が活動を休止する今後も、情報の宝庫である「知恵袋」が活用され続けることを願います。今、私の隣りで無邪気に遊ぶ幼い息子や娘に、そのまた次の世代に、いつかその知恵が受け継がれますように。

住友智子(旧姓川村)



資料館開館記念式典



(第1回企画展「住友学芸員による案内」)



資料館開館時のスタッフ集合写真



小学生見学 住友学芸員による解説



第2回企画展「布づくりの道具展 ―蚕から衣類へ―」 機織り体験の様子



こども神楽教室ニュース

かやぶんかわら版67・68号に引き続き、かやぶんの会員であり、小学3年生の時から「こども神楽教室」に参加している堀内涼汰くん(中学1年生)の作文を掲載します。今回は最終回です。(読売新聞社「第60回全国小・中学校作文コンクール」山梨県審査会 優秀賞)

「お神楽から知り得たこと」③

お神楽を習い始めたのがきっかけで、多くの人に会うことができ、様々な事を学びました。また、今までは手に取ることが無かった古事記こじきを読むようになって、神様の事についてくわしく知ることができ、お神楽の舞の内容も分かるようになりました。自分の世界が広がったような気がします。今の日本は宗教の信こうは自由になりましたが、ギリシア神話を知るように、日本人も日本の国に古来からある神道について一般常識として知っていてもいいのではないのでしょうか。そして、海外との行き来が盛んになり、国際力が大きく問われるようになった今の時代、日本人が日本の文化を外国の人に説明できない事は恥ずかしいと思います。日本の素晴らしい文化を次の世代に伝えていくためにも、特に若い人たちは日本の文化を学ぶべきだと思います。

(了)



平成22年度
こども神楽教室
発表会

3月12日(土)午前9時半～
北杜市埋蔵文化財センターにて

堀内涼汰くんも登場する、こども神楽教室の発表会を今年も開催します。秋から、2回の楽の練習、8回の舞の練習を重ねてきた子ども達の成果を、ぜひご覧になってください。また、4月には、明野町内の神社の春季例大祭での神楽奉納も予定しています。



=ドキドキ! まいぶんシリーズ=

2011年 3月の予定～

★おばあちゃんの知恵袋



厚紙で本格紙ひこうきを作ろう!
ひこうきで遊んだあとは、菱餅のおすしを作って、ひな祭りをお祝いしよう♪
日にち: 3月3日(木) 午後5時～7時

★^{チャレンジ}囲碁に挑戦!



初心者もOK! 楽しみながら、囲碁のルールを覚えよう♪
日にち: 3月7日(月) 午後5時～7時

★おばあちゃんの知恵袋



春のお菓子♪
美味しい桜餅を作ろう☆
日にち: 3月15日(火) 午後5時～7時

★Specialイベント: そばうち体験!

そば粉からおそばを作るよ☆
できたてを食べよう!
日にち: 3月19日(土) 午前10時～12時

ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

=会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金: 1000円 年会費: 1000円

=編集後記=

明野歴史民俗資料館での最後の企画展、「装いの民俗」が2月末日を持って終了しました。様々なメディアにも取り上げていただき、多くの方に足を運んでいただきました。ご来館いただいた皆様、どうもありがとうございました。

3月には、今号でご紹介した子ども神楽教室の発表会をはじめ、八代家で寄席が開かれるなどイベントも続きます。皆様のおいでをお待ちしています。(寄席については別途チラシをご覧ください。)

かやぶんかわら版 第69号

平成23年2月28日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>
E-mailアドレス info@kaya-net.jp